

伊福精密株式会社 (神戸市西区)



人材が思つように集まらない中小製造業ではまだ残業が多く、有給休暇が取りづらいのが実態だ。伊福精密株式

式会社では状況を改めようとして、20年後のあるべき姿を掲げる中で「男性主体ではなく男女が共に輝ける企業へと脱却を図る」という目標を設定した。

まず着手したのが勤務体制の見直し。完全週休2日制にし、夜勤を廃止、午前7時、8時半、11時出勤の三つを3週間ごとに回すシフト制に変えた。ある取引先とは完成品の引き渡しを夜間の無人対応にした。取引先に働き方改革導入について説明し快諾を得た。

5年前は1人だけだった女性従業員は現在製造現場を中心に、社員5人、パート10人に増加

子らが働きたい会社

併せて女性従業員の採用にも注力。5年前に1人だけだった女性は現在製造現場を中心に社員5人、パート従業員10人に増加。製造現場では、短時間勤務も可能なパート従業員で対応できる仕事を委ねている。その結果、残業時間の減少にもつながっている。

2年前に完成した本社工場の完成と同時に始まったクリーンアップ活動では全社員が社内美化に率先して取り組んでいる。年に2回の行事も敷地内で行い、家族を招き、そこには「子どもたちがここで働きたいと思える会社」との思いが込められている。